

樹木等維持管理業務委託共通仕様書

1 植物管理の目的

(1) 植物管理の特質

植物管理は、剪定・病虫害防除・施肥・灌水等を通じ、植物の健全かつ均整のとれた生育を促し、植栽目標に近づける「育成管理」を基本とする。この点において、当初の機能・性能・価値を維持する「施設の維持管理」とは性格が異なることに留意すること。

(2) 植栽目標

植栽の目標形は樹種・植栽場所など条件により様々であり、目標形を監督職員と協議し、確認した上で適切な管理を行わなければならない。

2 適用範囲

- (1) 樹木等維持管理業務委託共通仕様書（以下「共通仕様書」という。）とは、市川市が発注する公園、緑地、施設および街路樹その他樹木等維持管理業務に係わる委託契約書（以下「契約書」という。）の内容について、必要な事項を定め、もって契約の適正な履行の確保を図るためのものである。
- (2) 契約図書は、相互に補完し合うものとし、契約書および設計図書のいずれかによって定められている事項は、契約の履行を拘束するものとする。
- (3) 特記仕様書、共通仕様書、標準作業要領の間に相違がある場合の優先順位は、特記仕様書、共通仕様書、標準作業要領とする。
- (4) 本仕様書に定めのない事項及び疑義の生じた事項への対応については、千葉県土木工事共通仕様書「植栽・緑地管理編」を参考に監督職員と協議し、決定するものとする。
- (5) 受託者は、信義に従って誠実に業務を履行し、監督職員の指示がない限り業務を継続しなければならない。但し、契約書に定める作業の変更、中止を行う場合は、この限りではない。

3 用語の定義

共通仕様書に使用する用語の定義は、次の各項に定めるところによる。

- (1) 「契約図書」とは、契約書および設計図書をいう。
- (2) 「仕様書」とは、共通仕様書および特記仕様書（標準作業要領など、これらにおいて明記されている適用すべき諸基準を含む。）を総称していう。
- (3) 「共通仕様書」とは、植物維持管理業務に共通する義務・留意事項・必要書類等を定める図書をいう。
- (4) 「特記仕様書」とは、当該業務の実施に関する仕様を定める図書をいう。
- (5) 「委託者」とは、市川市をいう。
- (6) 「受託者」とは、業務の実施に関し、委託者と委託契約を締結した個人または会社その他の法人をいう。
- (7) 「検査職員」とは、業務の完了の検査にあたって、委託者が検査を行う者として定めた者をいう。

- (8) 「協力者」とは、受託者が業務の遂行にあたって、再委託する者をいう。
- (9) 「監督職員」とは、契約の履行についての受託者に対する指示、承諾または協議を行う権限を有する者をいう。
- (10) 「業務責任者」とは、契約図書に規定する業務責任者をいい、業務を総合的に把握し、業務を円滑に実施するために監督職員との連絡調整を行う者で、現場における受注者側の責任者をいう。

4 業務担当に関する事項

4-1 業務責任者の適正な配置

- (1) 受託者は、その受託した業務の適正な作業を確保するため、当該作業現場に業務責任者を配置し、受託業務の管理および統括を行わなければならない。
- (2) 業務責任者は、当該受託者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者で、常時継続的に当該作業現場においてその職務に従事するものとする。
- (3) 業務責任者は、市民からの問い合わせや要望等があった時は真摯に対応し、その内容を監督職員に連絡すること。

4-2 再委託

- (1) 受託者は、その受託した業務を一括して他人に行わせてはならない。
- (2) 受託者は、あらかじめ委託者の書面による承諾を得た場合に限り、当該業務の一部を再委託することができる。この場合において、受託者は、不必要な再委託を行ってはならない。
- (3) 受託者は再委託に付する場合には、次の各号に掲げる要件をすべて満たされなければならない。
 - ア) 受託者が再委託業務について「業務計画の作成」、「工程管理」、「出来形・品質管理」、「完了検査」、「安全管理」、「協力者への指導監督」等について主体的な役割を現場で果たすこと。
 - イ) 協力者が市川市の入札参加業者適格者名簿に登録された者である場合には、指名停止期間中でないこと。
 - ウ) 協力者は、再委託する業務の履行能力を有すること。

5 協議・報告

- (1) 業務を適正かつ円滑に進めるため、受託者と監督職員は適宜協議連絡をとり合い、実施時期、作業内容などを協議しなければならない。(電話、Eメール含む)
- (2) 不測の事態、以下のような問題・異常を発見した場合には、必ず監督職員報告し対応策を協議すること。
 - ア) 人や車の通行箇所等において安全性に問題が生じる可能性がある場合(倒木、枝折れ等)。
 - イ) 樹木、草本の異常(病虫害など)を発見した場合。
 - ウ) そのほか、樹木以外の異常(防犯・防災に関する異常など)を発見した場合。
- (3) 協議内容は必ず書面に記録し、打合せ記録簿として取りまとめること。特に業務上の

重要点や施工原則を変更する場合などは丁寧に記載すること。

6 提出書類及び納品図書

6-1 業務着手時

- (1) 受託者は、下記の書類を、監督職員に提出すること。
 - ア) 契約締結後14日以内かつ、業務開始までに着手届、業務責任者届け(資格が確認できる書類含む)を提出すること。
 - イ) 契約締結後14日以内かつ、業務開始までに業務計画書を提出すること。
- (2) 業務計画書
受託者は、計画工程表、作業方法、安全管理その他次の各号に掲げる事項を盛り込んだ業務計画書を監督職員に提出し、監督職員の承諾を得ること。業務計画書は、監督職員と十分に協議し、作業の目的・目標・留意事項などを良く理解したうえで、作成すること。尚、監督職員に不備を指摘された場合はただちに修正を行い、監督職員の承諾を得てから、業務に取り掛かること。
 - ア) 業務概要(業務内容、作業の目的・目標、留意事項など)
 - イ) 計画工程表
 - ウ) 現場組織表(業務責任者、作業員名簿、業務に必要な資格の控え、施工体制台帳等)
 - エ) 使用機材、車両(車検証の控え等)
 - オ) 主要材料(MSDS等)
 - カ) 作業方法
 - キ) 施工管理計画(出来形管理、品質管理、写真管理等)
 - ク) 安全管理(安全訓練等の実施)
 - ケ) 緊急時の連絡体制(休日の連絡先、救急病院への案内図等)
 - コ) 交通管理(作業帯図、交通規制帯図等)
 - サ) 環境対策
 - シ) 現場作業環境の整備
 - ス) その他当該業務に必要と認める事項

6-2 業務期間中

- (1) 作業予定表
受託者は作業実施にあたり、週間予定表を週初めまでに監督職員に提出すること。
- (2) 作業報告書
受託者は、特記仕様書に定められた期限までに実施した作業内容をまとめた実施報告書を、特記仕様書に定められた期限までに監督職員に提出すること。
- (3) 業務完了報告書
分割払いが契約条件の業務においては、期間ごとに業務完了報告書を提出する。期間の区切り、業務完了報告書の提出期限は、特記仕様書に定めるものとする。
- (4) 変更届
業務計画書など着手時に提出した書類の内容に変更が生じたときは、監督職員に変更届を提出し、承認を受けること。

(5) その他

監督職員から、作業報告書・作業写真などについて請求があった場合、受託者は速やかに提示しなければならない。

6-3 業務完了時

(1) 納品図書

納品図書は次に掲げる内容とし、1部提出すること。

- ア) 出来高数量表（平面図、求積図等出来高の分かるものを添付すること）
- イ) 実施工程表（計画工程表と比較できるもの）
- ウ) 打ち合わせ記録簿（Eメール・口頭協議・指示も記録簿に残すこと）
- エ) 作業報告書（作業内容、日時、天候、作業人数、使用機械、氏名等の分かるもの）
- オ) 各種伝票の写し（主要材料、廃棄物処理伝票等）および集計表
- カ) 作業写真（作業前、作業後、作業中がはっきりとわかるもの。尚、写真に日付を写しこむこと）
- キ) 安全教育等記録の写し
- ク) 農薬使用記録簿の写し
- ケ) その他当該業務に必要と認めた書類

(2) 完了届

受託者は、業務が完了したときは、納品図書及び完了届を委託期間満了日までに提出し、検査を受けなければならない。

7 業務上の注意事項

7-1 実施に関する注意事項

(1) 植物管理の特性

植物管理は生物を対象としているため、適正な時期の実施が大切である。受託者は現場を日頃からよく観察し、実施時期を適切に判断すること。また、監督職員から指示があった場合は、速やかに作業を実施すること。

(2) 計画書による実施

- ア) 受託者は作業計画書に基づき、各々の作業を適切に行うこと。
- イ) 受託者は週間予定表に則って作業を行い、予定の変更がある場合は事前に監督職員に連絡すること。

7-2 業務に係る命令・指示

- (1) 委託者は受託者の業務履行状況を不相当と認めた場合は、その理由を明示し業務の改善を受託者に求めることができる。
- (2) 受託者は委託者より改善を求められた場合は原因追求を行って業務の改善を図り、原因・改善方法について委託者に改善報告書を提出し、承諾を得てから業務の再開をしなければならない。
- (3) 受託者は、委託者からの指示に対しては、迅速な処理を行うとともに、早急に結果を報告するものとする。

7-3 公道での作業、土地への立ち入り

- (1) 道路上の作業になる場合は、作業に先立ち「道路使用許可証」を取得し許可条件を遵守すること。
- (2) 受託者は、当該業務を実施するため、国有地、公有地または私有地に立入る場合は、監督職員および関係者と十分な協議を行い、業務を円滑に履行するよう努めなければならない。尚、やむを得ない理由により現地への立ち入りが不可能となった場合には、ただちに監督職員へ報告し、指示を受けなければならない。

7-4 業務上の配慮事項

- (1) 住民への配慮・周知
受託者は、業務従事者の服装や行動について、施行場所の利用者および近隣住民に不快感を与えないように配慮するとともに、業務の実施にあたり、事前に近隣住民や利用者等に案内等の周知を図るものとする。
- (2) 環境対策
受託者は、業務の実施に際しては、適切な環境対策を実施し、円滑な業務遂行に努めなければならない。

7-5 事故・災害に関する対応

- (1) 事故・災害が起こったとき
受託者は、災害が発生した場合、業務実施中に事故が起こった場合は、ただちに関係機関に通報するとともに、災害や事故の経緯について、発生後ただちに監督職員に口頭連絡し、その後速やかに書面をもって経過報告すること。
- (2) 災害が予測される場合
災害が予測される場合、臨機の対応がとれるよう緊急時の連絡体制を整え、被害を最小限に食い止めるものとする。

7-6 廃棄物の処理

- (1) 業務で生じるによる発生材(剪定・刈込の枝葉、刈り取った草など)については一般廃棄物とし、適切に処理した旨を示した伝票を提出しなければならない。
但し、特記仕様書にて指定のあるもの(草刈・芝刈における「刈りっぱなし、集草まで、運搬まで」など)はこの限りではない。
- (2) 業務で生じる発生材以外の塵芥については1箇所に収集・分別し、その処理については監督職員と協議すること。

8 業務上の義務・責務

- (1) 受託者は業務の実施にあたり、作業着手前までに関連作業員を集めて適切な時間をかけて新規入場者教育および、当該業務に必要な安全衛生教育を行うこと。また、業務途中で新たに加わる作業員についても同様に新規入場者教育および安全衛生教育を行うこと。
- (2) 受託者は作業開始前に作業員全員を集めて、当日の作業内容による安全教育(KYK)

等注意点を確認してから作業を行うこと。

- (3) 受託者は、業務の実施に際して適切な作業帯・交通規制帯の設置および交通誘導員を配置し、作業員の安全確保と共に付近住民、通行人および通行車両等第三者の安全確保に努めること。
- (4) 受託者は、業務の実施に際しては、労働安全衛生法その他関係法令に基づく措置を講じておくこと。
- (5) 受託者は、業務実施中の安全管理について、適時巡視を行って指導および監督に努めること。
- (6) 上記の安全教育等に関してはすべて記録に残し（日時、内容、参加者、状況写真等）、写しを納品図書と合わせて提出すること。

9 損害賠償等

- (1) 受託者は、当該業務の実施に伴って受託者の責に帰すべき理由により第三者に損害を及ぼしたときは損害を賠償しなければならない。
- (2) 受託者は自らの責任において処理するものとする。

市川市スポーツ施設樹木等管理業務委託（南部） 特記仕様書

この仕様書は、委託者が発注する下記の業務に関して、受託者が当該業務を履行するために必要な事項を定めるものとする。記載内容について、「樹木等維持管理業務委託共通仕様書（以下、共通仕様書）」と相違がある場合、本特記仕様書を優先とする。

また、標準的な作業要領は「市川市樹木等維持管理標準作業要領（以下、標準作業要領）」示すが、本特記仕様書に特記がある場合はこちらを優先する。

- 1 件 名 市川市スポーツ施設樹木等管理業務委託（南部）
- 2 業務目的 本業務地は市南部のスポーツレクリエーション施設である。適正な植物育成・維持管理により、その機能や快適な環境の維持を図るものである。近年温暖化により植物の成長が活発化していることから、より適切な時期の作業実施が求められる。
- 3 委託場所 市川市塩浜4丁目9番1号 塩浜市民体育館 外2箇所
 - ・塩浜市民体育館 市川市塩浜4丁目9番1号
 - ・福栄スポーツ広場 市川市福栄4丁目32番4号
 - ・青葉少年スポーツ広場 市川市新浜1丁目26番
- 4 委託期間 契約日の翌日から令和9年2月26日まで

5 業務内容

1) 業務概要

本業務は、市南部のスポーツレクリエーション施設について、年間を通じて除草等を行うものである。草刈回数は春～初秋の間6月、9月頃の年間2回を予定しているが、本業務の工期内は2回とする。実施月は原則実施予定表によるが、雑草の成長の旺盛な夏季は実施間隔を短くしその分を春・秋で調整する。具体的な実施日は監督職員と調整すること。作業地の詳細は実施箇所図を参照とする。

2) 業務内容・数量

(1) 塩浜市民体育館（市川市塩浜4丁目9番1号）

名称	規格	単位	(予定)数量	摘要
高木基本剪定	C=30 cm未満	本	6	年1回
高木基本剪定	C=30～59 cm	本	26	年1回
高木基本剪定	C=60～89 cm	本	25	年1回
高木基本剪定	C=90～119 cm	本	10	年1回
高木基本剪定	C=180～209 cm	本	2	年1回

(改正日 2025.11.14)

中木剪定		本	57	年1回
寄植機械刈込	H=1.5m 未満	m ²	487	年1回
生垣機械刈込	H=0.75~1.5m 未満	m	5	年1回
生垣機械刈込	H=1.5~2.5m 未満	m	65	年1回
マツ基本剪定	C=30 cm 未満	本	1	年1回
マツ基本剪定	C=30~59 cm	本	1	年1回
マツ基本剪定	C=60~89 cm	本	1	年1回
病虫害防除(薬剤B散布)	C=60 cm 未満	本	11	発生時対応
病虫害防除(薬剤B散布)	C=60~119 cm	本	8	発生時対応
病虫害防除(薬剤B散布)	C=120~179 cm	本	2	発生時対応
病虫害防除(薬剤B散布)	H=0.6~1.5m 未満	本	5	発生時対応
病虫害防除(薬剤B散布)	H=1.5~3.0m 未満	本	80	発生時対応
病虫害防除(薬剤B散布)	H=1.0m 未満	m ²	524	発生時対応
剪定防除	高木	本	19	発生時対応
剪定防除	H=1.0m 未満	本	5	発生時対応
剪定防除	H=1.0~3.0m 未満	本	82	発生時対応
剪定防除	中低木	m ²	524	発生時対応
施肥	C=30cm 未満	本	1	発生時対応
施肥	C=30~59cm	本	1	発生時対応
施肥	C=60~89cm	本	1	発生時対応
施肥	C=90~119cm	本	1	発生時対応
施肥	C=120cm 以上	本	1	発生時対応
施肥	中低木	本	1	発生時対応
施肥	中低木、寄植	m ²	1	発生時対応
施肥	生垣	m	1	発生時対応
樹木用打込肥料	肥料1本当り	本	1	発生時対応
人力除草		m ²	1,298	649 m ² ×2回
草刈(肩掛式)		m ²	1,246	623 m ² ×2回

(2) 福栄スポーツ広場(市川市福栄4丁目3番4号)

高木基本剪定	C=30 cm 未満	本	10	年1回
高木基本剪定	C=30~59 cm	本	20	年1回

(改正日 2025.11.14)

高木基本剪定	C=60~89 cm	本	10	年1回
高木基本剪定	C=90~119 cm	本	3	年1回
高木基本剪定	C=120~149 cm	本	1	年1回
高木基本剪定	C=150~179 cm	本	1	年1回
中木剪定		本	20	年1回
寄植機械刈込	H=1.5m 未満	m ²	976	年1回
丸太1本支柱撤去	生垣含む	本	1	発生時対応
二脚鳥居撤去	添木無し	本	1	発生時対応
二脚鳥居撤去	添木有り	本	1	発生時対応
三脚鳥居撤去		本	1	発生時対応
病虫害防除(薬剤B散布)	C=60 cm 未満	本	30	発生時対応
病虫害防除(薬剤B散布)	C=60~119 cm	本	10	発生時対応
病虫害防除(薬剤B散布)	C=120~179 cm	本	3	発生時対応
病虫害防除(薬剤B散布)	H=1.0m 未満	m ²	481	発生時対応
病虫害防除(薬剤B散布)	H=1.0m 以上	m ²	480	発生時対応
剪定防除	高木	本	33	発生時対応
剪定防除	H=1.0~3.0m 未満	本	10	発生時対応
剪定防除	中低木	m ²	961	発生時対応
人力除草		m ²	1,952	976 m ² ×2回
草刈(肩掛式)		m ²	3,998	1,999 m ² ×2回
草刈(ハンドガイド式)		m ²	1,132	566 m ² ×2回

(3) 青葉少年スポーツ広場(市川市新浜1丁目26番)

高木基本剪定	C=30 cm 未満	本	3	年1回
高木基本剪定	C=30~59 cm	本	10	年1回
高木基本剪定	C=60~89 cm	本	10	年1回
高木基本剪定	C=90~119 cm	本	5	年1回
高木基本剪定	C=120~149 cm	本	5	年1回
高木基本剪定	C=150~179 cm	本	1	年1回
中木剪定		本	46	年1回
寄植機械刈込	H=1.5m 未満	m ²	11	年1回
草刈(肩掛式)		m ²	1,742	871 m ² ×2回

(改正日 2025.11.14)

人力除草剤散布		m ²	1	必要時対応
---------	--	----------------	---	-------

(全体)

名 称	規 格	単位	予定数量	摘 要
高木基本剪定	C=30 cm未満	本	19	年1回
高木基本剪定	C=30~59 cm	本	56	年1回
高木基本剪定	C=60~89 cm	本	45	年1回
高木基本剪定	C=90~119 cm	本	18	年1回
高木基本剪定	C=120~149 cm	本	6	年1回
高木基本剪定	C=150~179 cm	本	2	年1回
高木基本剪定	C=180~209 cm	本	2	年1回
中木剪定		本	123	年1回
寄植機械刈込	H=1.5m 未満	m ²	1,474	年1回
生垣機械刈込	H=0.75~1.5m 未満	m	5	年1回
生垣機械刈込	H=1.5~2.5m 未満	m	65	年1回
マツ基本剪定	C=30 cm未満	本	1	年1回
マツ基本剪定	C=30~59 cm	本	1	年1回
マツ基本剪定	C=60~89 cm	本	1	年1回
丸太1本支柱撤去	生垣含む	本	1	発生時対応
二脚鳥居撤去	添木無し	本	1	発生時対応
二脚鳥居撤去	添木有り	本	1	発生時対応
三脚鳥居撤去		本	1	発生時対応
病虫害防除(薬剤B散布)	C=60 cm未満	本	41	発生時対応
病虫害防除(薬剤B散布)	C=60~119 cm	本	18	発生時対応
病虫害防除(薬剤B散布)	C=120~179 cm	本	5	発生時対応
病虫害防除(薬剤B散布)	H=0.6~1.5m 未満	本	5	発生時対応
病虫害防除(薬剤B散布)	H=1.5~3.0m 未満	本	80	発生時対応
病虫害防除(薬剤B散布)	H=1.0m 未満	m ²	1,005	発生時対応
病虫害防除(薬剤B散布)	H=1.0m 以上	m ²	480	発生時対応
剪定防除	高木	本	52	発生時対応
剪定防除	H=1.0m 未満	本	5	発生時対応
剪定防除	H=1.0~3.0m 未満	本	92	発生時対応
剪定防除	中低木	m ²	1,485	発生時対応

施肥	C=30cm 未満	本	1	発生時対応
施肥	C=30~59cm	本	1	発生時対応
施肥	C=60~89cm	本	1	発生時対応
施肥	C=90~119cm	本	1	発生時対応
施肥	C=120cm 以上	本	1	発生時対応
施肥	中低木	本	1	発生時対応
施肥	中低木、寄植	m ²	1	発生時対応
施肥	生垣	m	1	発生時対応
樹木用打込肥料	肥料 1 本当り	本	1	発生時対応
人力除草		m ²	3,250	649 m ² ×2 回+ 976 m ² ×2 回
草刈 (肩掛式)		m ²	6,986	623 m ² ×2 回+ 1,999 m ² ×2 回+ 871 m ² ×2 回
草刈 (ハンドガイド式)		m ²	1,132	566 m ² ×2 回
人力除草剤散布		m ²	1	必要時対応

※ 本委託は単価契約のため上記数量については目安とし、監督職員との協議によって行った実績作業数量を清算数量とする。

- ・発生材処分は、共通仕様書を参照とする。
- ・本契約は、単価契約である。

3) 実施条件

(1) 作業対象について

○作業対象の特性・状態

- ・塩浜市民体育館は開場、植栽から36年であり、公園内の草刈、人力除草、病虫害防除、剪定防除、寄植・生垣の刈込、高木・中木の剪定を主に管理を行っている。全体的に剪定を行わないと、樹高が高くなり倒木、枝折れ、施設等への支障等のリスクが高くなる。
- ・福栄スポーツ広場は開場、植栽から31年であり、公園内の草刈、人力除草、病虫害防除、剪定防除、寄植の刈込、高木・中木の剪定を主に管理を行っている。全体的に剪定を行わないと、樹高が高くなり倒木、枝折れ、施設等への支障等のリスクが高くなる。
- ・青葉少年スポーツ広場は開場、植栽から19年であり、公園内の草刈、寄植・生垣の刈込、高木・中木の剪定を主に管理を行っている。全体的に剪定を行わないと、樹高が高くなり倒木、枝折れ、施設等への支障等のリスクが高くなる。

○過年度からの変更点

- ・過年度から変更なし。

(2)実施環境

○作業環境

塩浜市民体育館

- ・現地の地形 平坦地
- ・立地条件 ハイタウン塩浜団地、グラウンドに隣接
- ・周辺の道路状況 幹線道路に隣接（交通量多）
- ・テニスコートに影響がないよう、作業日は休館日を基本とする。

福栄スポーツ広場

- ・現地の地形 平坦地（江戸川第二終末処理場上部施設）
- ・立地条件 千葉県江戸川第二終末処理場敷地内に立地 千葉県より市川市が使用許可を受けて管理
- ・周辺の道路状況 幹線道路に隣接（交通量多）

青葉少年スポーツ広場

- ・現地の地形 平坦地 ・立地条件 住宅地に隣接
- ・周辺の道路状況 一般道（交通量少）
- ・奥の作業場所まで車両侵入できません。

(3)実施上の留意事項

- ・周辺への配慮…住宅地に近接するため、作業時には十分影響を配慮すること。
- ・受託者は公園を巡視し、落枝要員となる枝、樹木の衰弱など問題箇所の発見に努め、監督職員に報告すること。

3) 実施時期と実施範囲

(1)実施時期と回数

- ・寄植：2回／工期
- ・人力除草、草刈、芝刈：2回／工期
- ・剪定：高木基本剪定、マツ基本剪定は原則として10月以降に実施。日程は監督職員と協議して決定すること。

・実施時期（目安）

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
寄植・生垣刈込	○			○					
人力除草・草刈	○			○					
高木剪定								○	

- ・病虫害防除、剪定防除、施肥等は必要に応じて協議し実施時期を決定する。
- ・雑草の成長の旺盛な夏季は実施間隔を短くしその分を春・秋で調整すること。

- ・草刈は実施時期が遅れると苦情要因となるため、具体的な実施時期は、受託者が現地確認のうえ、委託者と協議し決定する。但し、監督職員の指示があった場合は7日以内に実施すること。

(2)実施範囲

別紙2～4実施箇所図に示す。

6 業務担当に関する事項

1) 業務責任者

- ・受託者と業務責任者の関係…共通仕様書を参照（直接的な雇用関係）
- ・業務責任者の資格…「1級又は2級造園施工管理技士」の資格を有する者とする。

7 実施方法

原則として、「市川市樹木等維持管理標準作業要領（以下、標準作業要領）」の最新版に基づいて実施する。

※作業要領は <https://www.city.ichikawa.lg.jp/gre04/0000498289.html> 参照

但し、記載内容について、「標準作業要領」と相違がある場合、本特記仕様書を優先とする。

また、「標準作業要領」の公園緑地、公園、街路樹は、それぞれの委託場所に読み替えるものとする。

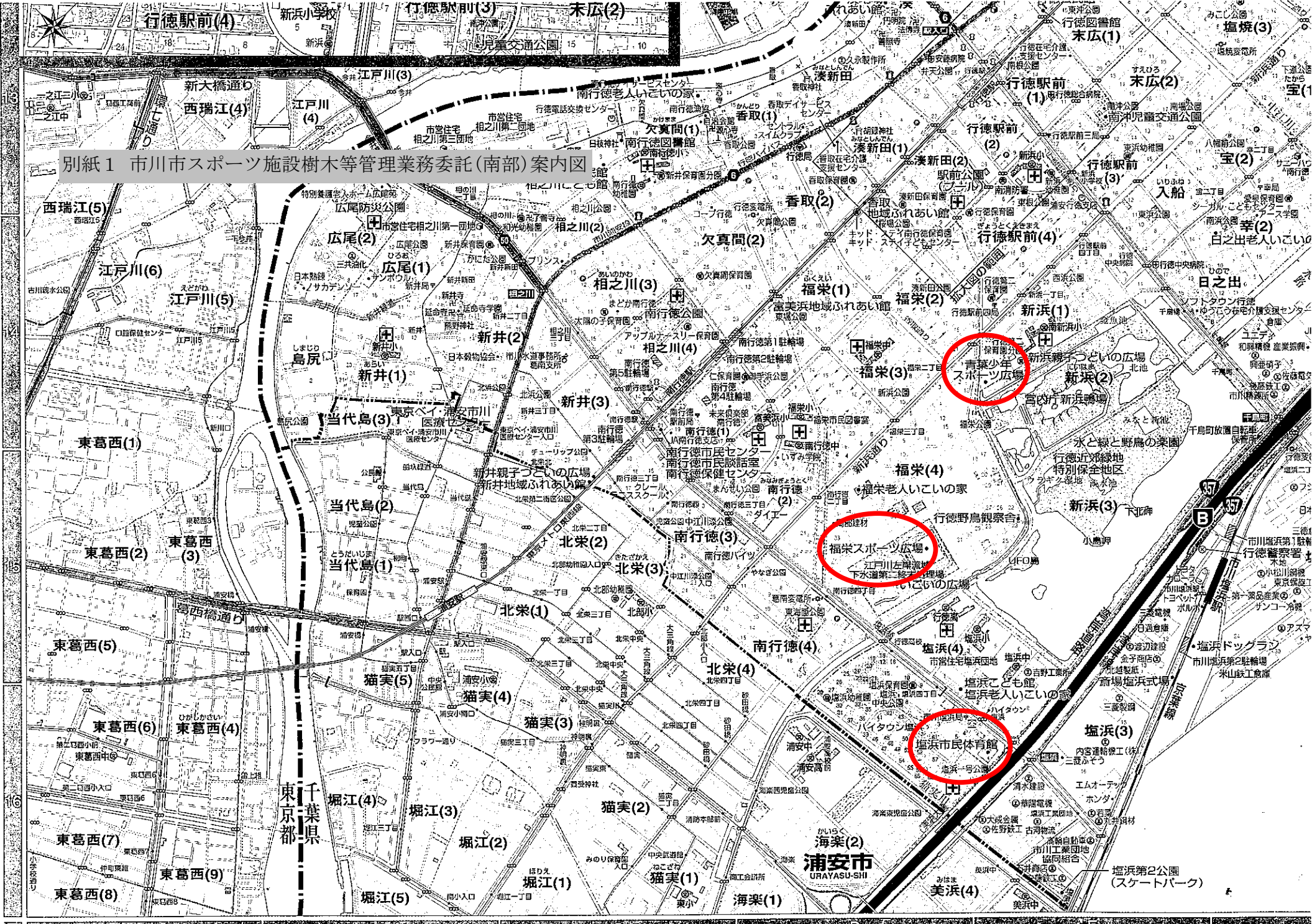
8 添付資料

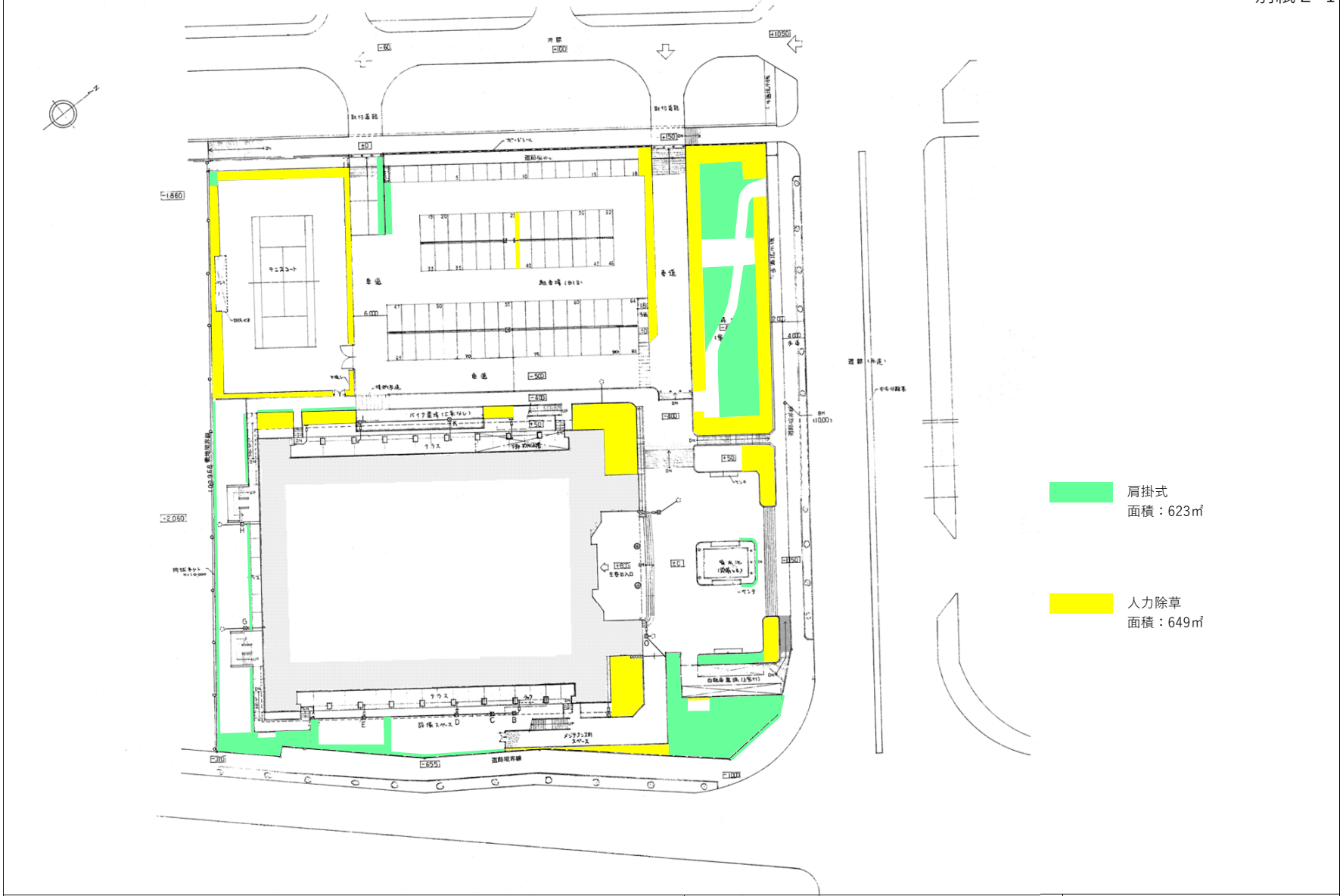
- ・案内図 ……別紙1
- ・実施箇所図 ……別紙2-1、別紙2-2、別紙3-1、3-2、別紙4
- ・完了届 ……別紙5
- ・業務完了報告書 ……別紙6

9 提出書類

- ・提出書類は、「樹木等維持管理業務共通仕様書」を参照とする。
- ・受託者は、業務の実施にあたり、業務開始までに共通仕様書5-1業務計画書に記載の業務計画書を提出するものとする。
- ・受託者は、第1期（6～8月）作業終了後、共通仕様書5-3納品図書に記載の第1期分納品図書、業務完了報告書、請求書を9月10日までに委託者に提出するものとする。
- ・受託者は、第2期（10～2月）作業終了後、共通仕様書5-3納品図書に記載の第2期分納品図書、完了届、請求書を委託期間満了日までに委託者に提出するものとする。

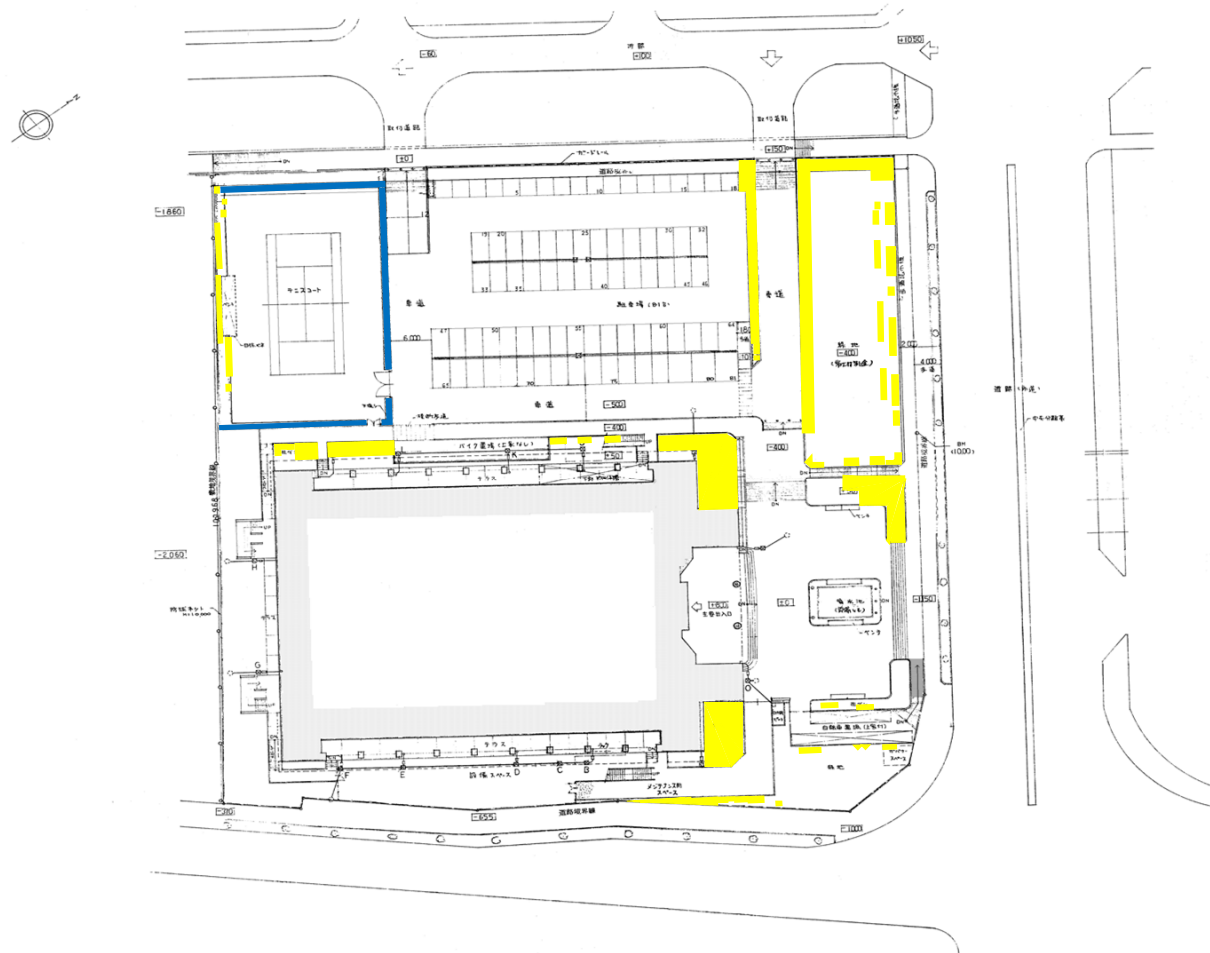
別紙1 市川市スポーツ施設樹木等管理業務委託(南部)案内図





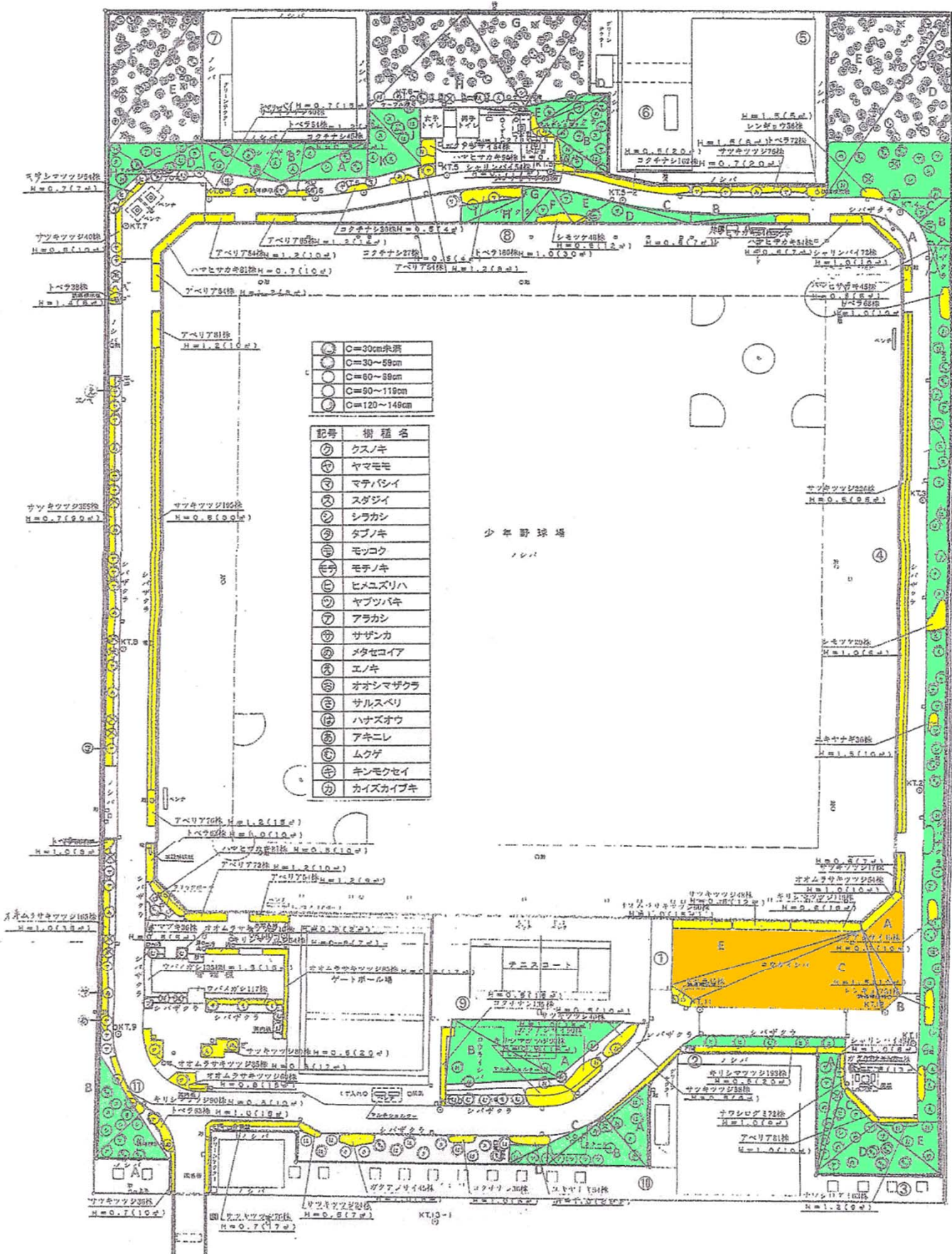
スポーツ施設課

塩浜市民体育館 施工場所



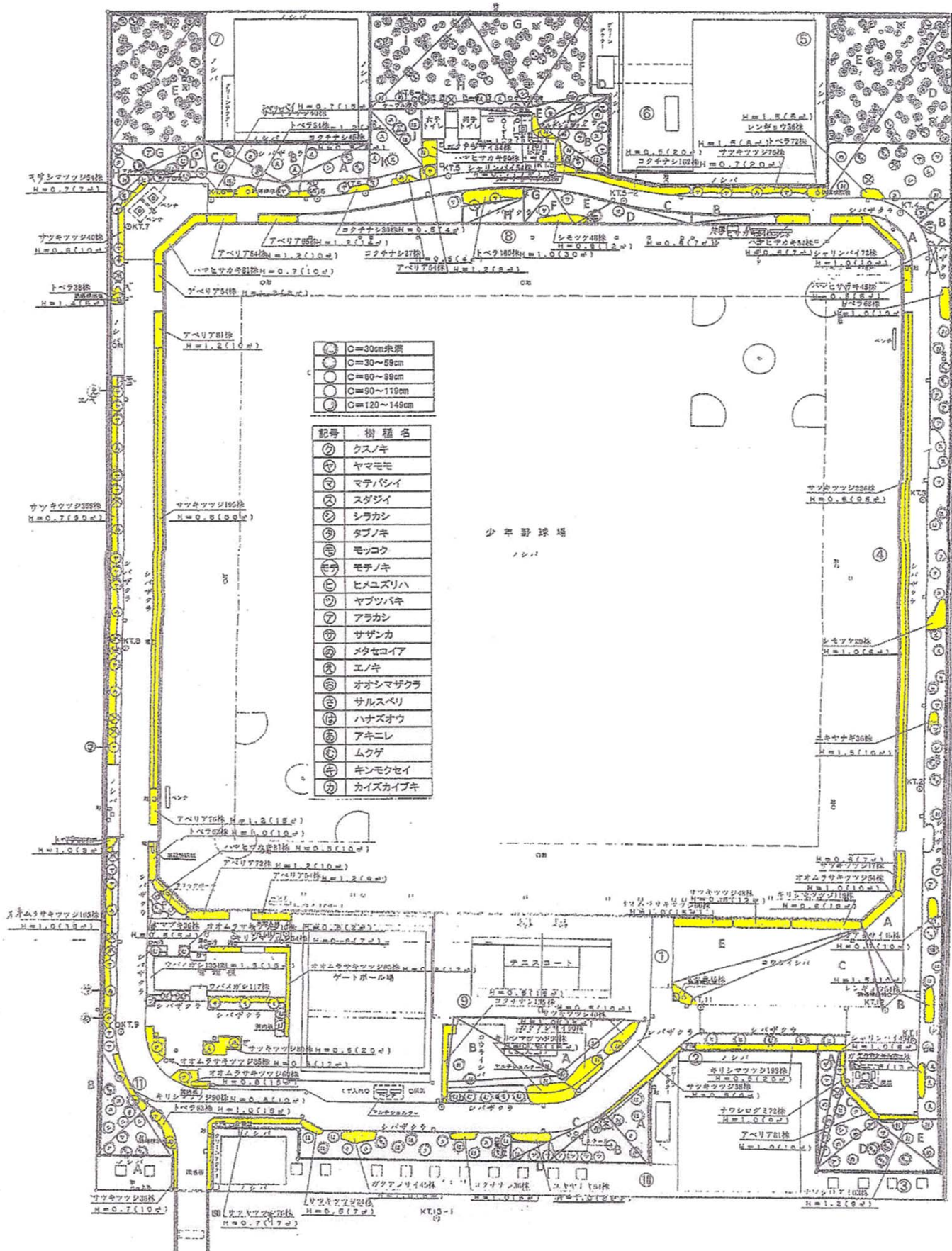
- 生垣刈込
H = 0.75~1.5m未満 5 m
H = 1.5~2.5m未満 6.5 m
- 寄植刈込
487㎡

福栄スポーツ広場 施工場所

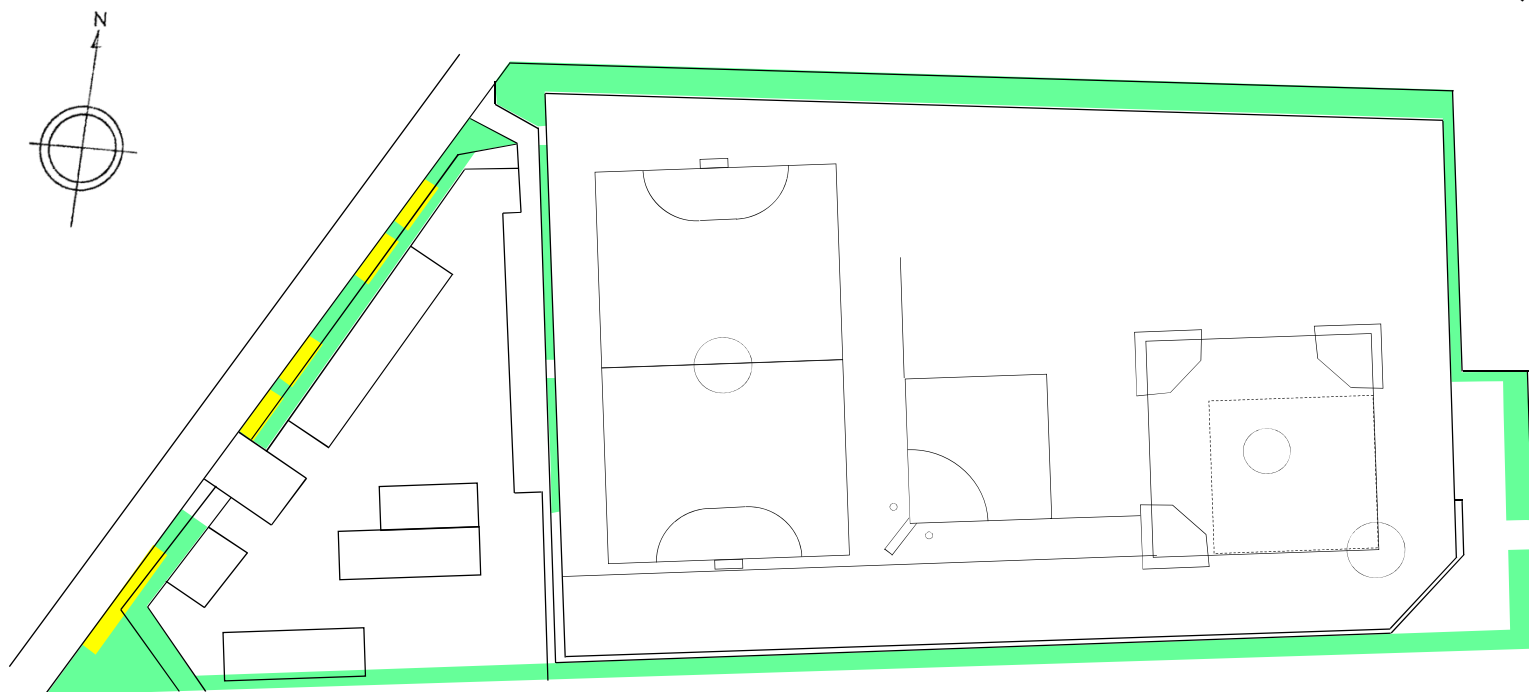


- 肩掛除草 面積：1,999㎡
- ハンドガイド除草 面積：566㎡
- 人力除草 面積：976㎡

福栄スポーツ広場 施工場所



寄植列込 976㎡



草刈
面積：871m²



寄植刈込
11m²

令和 年 月 日

市川市長様

住所

氏名

印

業務完了報告書

下記のとおり業務が完了したので、報告いたします。

記

1. 委託名

2. 委託料金 金 円
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 円)

3. 委託期間 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

4. 完了日 令和 年 月 日 (月分)

5. 作業報告

以上